

# アイ・リンクだより

アイ・リンクグループ

真心はこび 人財づくり

## 石島代表 年頭挨拶

新年、明けましておめでとうございます。  
おかげさまで、今年も無事に新しい年を迎えることができ、心より感謝致しますと共に、アイ・リンクグループ社員さんとパートさん、そしてそのご家族様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年のご存じのように「戌年」ですが、更に細かく分類しますと主に5種類に分かれるとされており、2018年は戌戌（つちのえ いぬ）の戌年に当たるそうです。その意味は、「2017年に燃え尽きた豊かさや幸せの灰から、新たに芽生えた意味や価値が、2018年に「グッと成長すること」を示しています。

つまり、前向きな地道な努力を重ねることができるかで、成長するか、枯れてしまうか、この2018年の戌年は、運気が大きく変わる年になるということです。

その為には、我々は過去の失敗や悪かったことにクヨクヨせず、又成功にも囚われず、前向きに、新しい目標に向かって努力していかなければなりません。アイ・リンクグループの今年のスローガンであります「今ここで、自ら行動！創業の精神」の基で、起業の原点である創業時代に貫いた「揺るぎない志」を以て、皆さんと協力し合い邁進していけば、素晴らしい一年になると信じております。先ずは、目の前の課題一つひとつ諦めずに着実に取り組んでいきましょう。

最後になりますが、アイ・リンクグループ社員さんとパートさん、ご家族様皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしますと共に、本年もより一層のご協力・ご支援を賜わりますよう、心よりお願い致しまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。今年も、頑張っていきましょう。

謹賀新年



代表 石島 久司



## アイ・リンクグループ 経営企画室

アイ・リンクグループ社員の皆様・ご家族の皆様、新年あけましておめでとうございます。

2018年の年頭にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

昨年も皆様には、一年間多大なご尽力、ご協力をいただき誠にありがとうございました。心より深く感謝申し上げます。またご家族の方々にはいつも暖かいご支援をいただきまして、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

さて、経営企画室ではアイ・リンクグループの発展と、グループ社員さん・パートさんの職場環境をより良くするために、昨年一年間7つの計画を基に活動して参りました。①年間方針展開サイクルの構築 ②新中期計画の企画・立案 ③社内若手育成、参画の場づくり ④お客さまへの顧客満足度の情報収集と課題化推進 ⑤M&Aによる事業拡大プロジェクト ⑥考課制度の運用プロセス確認と展開支援及び運用補強施策の追加検討 ⑦社員さん満足度調査 の項目になっておりましたが、2017年まだまだやり遂げてない事も多く2018年も修正を加えながら、引き続き取り組んで参ります。また今年は、積極的に皆さんからの意見を多く聞かせていただき、改善活動に取り込んでいきたい所存です。

今後も、グループ会社・社員さん・パートさんがより良い環境で業務が出来るよう構築していきますので、社員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。そして今年も経営理念に基づき、業務拡大・事業発展を目指したいと考えております。

最後になりますが、アイ・リンクグループ全社の発展と、社員のみなさんをはじめ、支えていただいているご家族の方々のご健康とご多幸を心より祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。



経営企画室 室長

(株)石島運輸倉庫 常務取締役

(株)共栄運輸商会 代表取締役社長

毒島 洋一

## アイ・リンクグループ 経営企画室 安全推進部

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、グループ各社の社員様をはじめ、ご家族の皆様方におかれましても、事故防止へのご協力をいただくとともに、交通安全講習会や事故防止関連の周知、各季の交通安全運動期間中における街頭指導参加等について、多大なるご支援をいただきました。この場をお借りして心より厚く御礼を申し上げます。

さて、グループ内の交通事故を取り巻く情勢ですが、昨年度の同時期と比べると、皆様方のお力添えにより減少傾向が続いておりましたが、12月に入ってから激増したことから「緊急事態宣言！」を発出し、現在も引き続き事故抑止をお願いしているところです。これらの事故形態を分析しますと、昨年度と同じく「全体の9割が、壁や駐車車両、電柱などの静止物件に衝突」しており、運転のプロが、静止物件に衝突するという事は、明らかに「慣れから来る驕り」が原因です。しかし、これはドライバーさんに限らず、皆さんも通勤や買い物といった日常の運転で時折「ヒヤッとする」、「縁石に乗り上げる」、「ガードレールに擦る」などの経験があるかと思えます。

実は、これは慣れから来る「いい加減な運転」になってきていることから【重大事故が発生する前に神様が与えてくれた警鐘】なのです。このときに「素直な気持ちで反省し、初心に戻る運転」に戻れる人は重大事故を起こしません。「何でこんなところに縁石があるんだ」「俺は悪くない」等、責任転嫁をする人は、その後に重大事故を引き起こす可能性が高いのです。

是非ともこの「警鐘」を大切に「基本を守る」、「安全確認は手抜きをしない」、「予測運転を習慣付ける」ことをお願いします。

本年も引き続き、グループ内の「事故0」を目指すとともに、全ての社員さんが毎日、無事にご家族のもとに帰ることができるよう、事故防止に関する諸対策を進める所存しております。今後とも、更なるご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、新年にあたり皆様のご多幸とご健勝を祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



経営企画室

安全推進部長

清水 進

## (株)石島運輸倉庫 関東支店 第一事業部

新年あけましておめでとうございます。

昨年中も皆様のご尽力とご家族の方々の多大なるご協力を賜り、こうして新年を迎えることが出来ました。この場をお借りしまして心より感謝申し上げます。

さて、現在も燃料の高値止まりが続いており、物流業界を取り巻く環境は何かと厳しい状況下にあります。その中でも一番の問題は、「人手不足」です。今年は「人財確保」に向けて更なる努力をしていきたいと思っております。また関東支店においては、「チェンジ&チャレンジ」精神のもと、職場環境の改善や事故防止への取組を積極的に行い、業績向上への施策も根気強く取り組んでいきたいと考えておりますので、皆様のご協力を宜しくお願い致します。

今年も、まず健康には十分注意して頂きまして、「真心はこび」を実践していきましょう。

最後になりますが、アイ・リンクグループ全社の発展と、皆様をはじめご家族の方々のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



(株)石島運輸倉庫  
関東支店  
取締役支店長 川島 清

## (株)石島運輸倉庫 関東支店 第二事業部

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、社員さんをはじめ、ご家族の皆様には多大なるご協力を賜り、無事に新年を迎える事が出来ましたこと、心より感謝申し上げます。

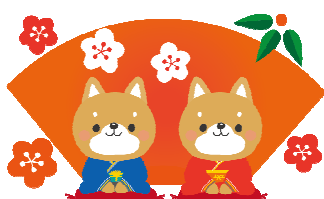
今年は戌年ということで何事に於いてもスタートをするのに良い年とされています。

千葉センターは、昨年末、新センター長を迎え新体制にてスタートを切ったこともあり、希望と期待に満ち溢れた年になりますように、社員さん同士、お客様ともコミュニケーションを深めて、明るい年になるように取り組んでまいります。

千葉第一営業所に於いては、ドライバーさん不足が続く中、グループ会社である共栄運輸商会の業務協力に感謝すると共に、お客様の信頼と期待に応えられるように、前向きに取り組んでまいります。

関東支店第二事業部として、拠点間のシナジー効果を発揮できるようにコミュニケーションをはかり、コンプライアンス遵守と車両事故、労災事故の事故ゼロを目指して「安全最優先」を合言葉に業務遂行してまいりますので、ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

最後になりますが、新しい年が輝かしい良い年になるように皆様のご健勝とご多幸を祈念致しまして新年の挨拶とさせていただきます。



(株)石島運輸倉庫  
関東支店  
第二事業部 部長 市原 一弘

## (株)石島運輸倉庫 西日本支店

アイ・リンクグループの皆様、新年明けましておめでとうございます。  
おかげさまで、無事新年を迎えられるのも、ひとえに皆様のご協力の賜物です。  
この場をお借りし、厚くお礼申し上げます。

昨年は、北朝鮮のミサイル問題・物流倉庫の大規模火災・国有地安売り・東名高速の煽り運転等、連日の報道に注意を注いできました。

九州地区に於きましては、7月に九州北部豪雨で福岡・大分地方に甚大な被害をもたらせ、多くの方々が犠牲になられ、大量の流木が発生する被害がありました。

また、企業のコンプライアンスが大きなニュースとなり、反社会的な不祥事は、企業の存続にかかわる大問題です。「信用」ということが、いかに大切であるかということを伝えています。

昨今は個の時代と言われ、個人主義が主流になっていますが、企業はあくまでも人と人の集まりで、その集団が同じ方向を向いて、進んで行かなければ企業の目的は達成できません。個々それぞれが強調して、連携し、お互いを理解し合える関係を保つことが必要です。

そのためにあらゆる場面でコミュニケーションが重要なツールになり、コミュニケーションを取ることで「聞いてない」が無くなります。風通しの良い社内には、チームワークが生まれます。そのアイ・リンクグループ全社一丸のチームワークで、お客様へ信頼と満足を提供していきましょう。

輸送部門・倉庫部門・人財派遣部門それぞれのシナジー効果を出しながら、アイ・リンクグループ全体で最大限の結果を残していきましょう。

今年も宜しくお願いします。



(株)石島運輸倉庫 西日本支店  
取締役支店長  
(株)アイ・リンクサービス  
代表取締役

上 田 二 三 夫

## (株)アイ・リンク 管理本部

皆さん、新年明けましておめでとうございます。  
皆様方には、ご家族お揃いで、健やかに、そして輝かしい新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。  
グループ社員の皆様には、日頃からグループの発展、そして地域の発展のために温かいご協力、ご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、我がグループを取り巻く環境は燃料の高騰・人手不足など非常に厳しい情勢となっており、特に人手不足は今後の運送業・倉庫業の大きな問題となっております。

このような情勢の中、アイ・リンクは、グループ会社のコンプライアンスの徹底を行い、社員皆様の安全を全力でフォローし、皆様が安心して業務が行えるようにアシストし、人手不足の解消に少しでも力になれるように努力していく所存です。グループ社員皆様の働く環境をより良くしグループ会社・社員の皆様のさらなる飛躍に向けて着実な歩みを進めてまいりたいと考えております。

今年一年が、グループ社員の皆様にとりまして、輝かしい未来、そして新時代の到来を予感させる希望に満ちたものとなりますよう、皆様のご協力を心から期待いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。今年1年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。



(株)アイ・リンク  
取締役本部長  
平和自動車工業(株)  
取締役社長

石 島 真 也

## (株)アイ・リンク 総務部 / (株)アイ・プロパティ

新年明けましておめでとうございます。  
 新年のスタートに当たりまして、アイ・リンクグループ社員皆様、そしてご家族の皆様に、年頭のご挨拶を申し上げます。

さて、ここ数年前から物流業界では深刻なドライバーさん不足と、大型車両事故原因となる運行管理問題等により、今年は一層グループ基盤の強化が必要な一年になると思われます。このようなグループを取り巻く環境の中で、当グループのビジョンの一つである本来の企業像「地域のリーディングカンパニー」を目指し、経営理念「真心はこび人財づくり」の下で、全社全社員皆様が一丸となって協力し合っていくことが最も重要なことと思われます。管理本部総務部は、これからも社員皆様方が安心・安全に業務に専念できる職場環境づくり、そして社風づくりの一助となれるよう取り組む所存であります。

また、輸送部門への巡回指導に関しましては、各部門へは定期的に訪問させて頂き、特に「改善基準」に対する是正と「運輸マネジメント」を基本としたPDCAの実践の強化を図り、経営方針の柱の一つであります「事故0の達成」に向けて尽力させて頂きたいと思ひます。

株式会社アイ・プロパティですが、厳しい求人状況の中で、パートナーさん確保に苦戦を強いられておりますが、拠点の在り方や請負業務を踏まえた新規事業等、経営転換時期として捉え見直していかなければならない一年になると思ひます。つきましては、グループ社員皆様のご指導とご鞭撻を今まで以上に賜わりますよう宜しくお願い申し上げます。

最後に末筆ではありますが、アイ・リンクグループ全社員ご家族様にとりまして、この新しい一年が佳き年でありますように、衷心よりご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



(株)アイ・リンク 取締役総務部長  
 (株)アイ・プロパティ 取締役社長 和田 真作

## 全京運輸(株)

新年明けましておめでとうございます。  
 昨年も一年間厳しい状況の中、全京運輸社員様、ご家族の皆様、そしてアイ・リンクグループの皆様にご協力、ご指導を頂きまして、誠にありがとうございました。

物流業界は人手不足の問題や、法令厳守といった取り巻く環境も、厳しい状況が依然として続いております。全京運輸もドライバーさん不足が慢性化しており、理想とする業務運営とは至っておりません。しかしこの状況を打開していくには泣き言はやめて、皆さんと知恵を出し合い、前を向いて進んで行きましょう。

今年も「事故0」を目指し昨年以上に安全第一で業務を推進して頂き、法定で定める休憩並びに休息時間の厳守により、過労による事故防止に努めて頂くようお願いいたします。

全京運輸としては「業界ナンバーワン」になることであり、それは事故0を継続する中で、多くのドライバーさんの確保により車両台数を増やし、企業価値を高め、事業を拡大していきたいと思っております。社員皆様のご協力あればこそ実現するものであると確信しております。

最後になりますが、グループの皆様のご健勝・ご多幸を心より祈念致しまして、2018年のご挨拶とさせていただきます。



全京運輸(株)  
 代表取締役社長 上田 二三夫

## (株)アイ・ロジアドバンス

新年明けましておめでとうございます。

昨年中におかれましては、グループ各社の皆様・ご家族様には、多大なご協力・ご尽力を頂き、心より感謝申し上げます。お陰様で無事に新しい年を迎える事ができました。

さて、2017年を振り返りますと、物流業界全体での人財不足が、大きな課題・問題として取り上げられ、大手宅配業者の配送料金の値上げなど大きなニュースとなりました。当社に関しましても、協力会社様からの値上げ要望等があり、荷主様との交渉に多くの時間を割いた年となりました。

2018年も物流業界は大きく変化していくと予想されますので、コスト上昇の動向と水準を見極め、最適な輸配送プランの構築や再度価値が見直されている共同配送への取組に対して、視野を今まで以上に広げ、物流業界並びに他業界の情報収集と共に新たな事業の可能性も模索して活動していきます。また、コルネットと共に魅力的な拠点作りを目指して、お客様への貢献・信頼に繋げていきたいと思っております。

営業面につきましては、お客様・協力会社様・グループ各社との更なる連携とコミュニケーションを図り、主力事業の食品物流を中心とした新規案件・顧客の獲得に全力を注ぐと共に、他業種への新規営業も積極的に取り組んでまいります。又、第二の柱となる様な、新たな事業確立に向け中期的な計画として検討・着手を目指し、継続的な会社の発展及び社会貢献に繋がる企業作りを目指していく所存でおりますので、引き続きのご指導・ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

2018年も良い年でありますように、グループ各社の皆様、ご家族様のご多幸とご健勝を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



(株)アイ・ロジアドバンス  
専務取締役

池田 泰孝

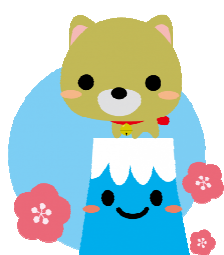
## (株)マルトウ

新年あけましておめでとうございます。

昨年中は社員の皆様をはじめ、ご家族の皆様、アイ・リンクグループ企業の皆様方におかれましては格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。この場をお借りし心より深く感謝申し上げます。

さて、我々物流業界を取り巻く環境を見ますと、社会的なコンプライアンス遵守の厳格化、慢性的な人手不足、環境問題取組みへの経費増大等、大変厳しい状況が続いておりました。しかし、このような状況の中でも国民生活、産業活動を支える基幹的輸送機関として安全・安心・確実な輸送サービスを提供する事がトラック輸送業界の社会的責任であると思っております。そして、私たちの使命は、「自ら行動！創業の精神」をスローガンとした原点回帰、一人ひとりの創業当時の精神に立ち返った行動だと考えます。三位一体となり邁進していく所存でありますので、どうか本年も皆様方のご支援ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後にはなりますが、グループ全社の発展と社員様、ご家族の皆様のご健康とご多幸をご祈念致しまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



(株)マルトウ  
専務取締役

澤田 豊

## 平和自動車工業(株)

新年明けましておめでとうございます。  
皆様のおかげで今年も無事に新しい年を迎えることができました。

安倍政権も総選挙で信任を得ることができ、景気向上に向けた施策が実現しつつあり、株価もバブル後の最高値を記録しています。今までの出口の見えない閉塞感を抱えていた日本にようやく光が見え始めた中で、我々平和自動車工業(株)は、大型自動車にこだわった整備サービスを通じて、着実にお客様を増やしてまいりました。

今年年初より、損保保険の大幅値下げという新たな試練が待ち受けています。  
今の時代だからこそ、基本に忠実に「高い品質」というものにこだわり続けることが私たちの使命だと思っております。

新中期経営計画では、新たな拠点ビジョンとして「オートサービス創出企業」という企業像をセットし、今年春の新工場の設立に向けて歩を進めてまいりたいと思います。

私たちの夢は、皆さんの協力があればこそ実現するものと信じております。まずは目の前の課題にひとつひとつ着実に取り組んでいきます。どうか皆さん、今年もよろしくお願いいたします。

新しい年が更に良い年になるよう祈念致しまして、私の新年の挨拶とさせていただきます。



平和自動車工業(株)  
取締役営業部長  
経営企画室  
部長

深井 俊光

## (株)コルネット

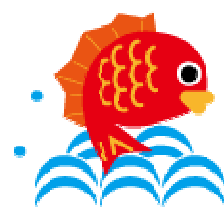
新年明けましておめでとうございます。

昨年中におかれましては、グループ各社の皆様・ご家族様には、多大なご協力・ご尽力を頂き、心より感謝申し上げます。この場をお借りしお礼のご挨拶とさせていただきます。

さて、2017年を振り返りますと、大手宅配業者の配送費値上げに伴い、当社の配送経費の9割以上を占める宅配料金の見直し交渉を実施し、厳しい状況の中、お客様にもご理解をいただき進める事ができました。また、継続的に実施をしてまいりました倉庫保管料金・作業料金等の見直し交渉の成果も徐々にではありますが、結果に繋げる事が出来た年になりました。社内活動につきましても朝礼や勉強会の改善を実施し、全員参加での開催が出来た事は、コミュニケーション向上にも繋がり大変良かったと思います。

2018年は、お客様に対して良好な関係を維持・構築出来る様に、当社の付加価値やサービスの提供を更に充実させ、販促物流サービス業務や通信販売物流業務を中心とした新規案件・顧客の獲得と共に、新業態・業種へのアプローチも積極的に推進していきます。又、倉庫マネジメントシステム導入・稼働に向けた取組も本格的に検討・着手を目指して活動し、継続的な会社の発展及び社会貢献に繋がる企業作りを目指して参ります。又、アイ・ロジアドバンスと共にグループ各社との営業連携や、業務改善に尽力し、グループ全体の躍進に貢献できる様、取り組んでいく所存でおりますので、ご指導・ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

2018年も良い年でありますように、グループ各社の皆様、ご家族様のご多幸とご健勝を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



(株)コルネット  
専務取締役

池田 泰孝

## 安全祈願祭：元旦

平成30年1月1日に根本山神社様においてアイ・リンクグループ安全祈願祭が執り行われました。

石島代表、会長、専務を初めとする31名の参加となりました。グループ全体が一丸となり事故ゼロを目指しましょう！！

### 安全祈願祭



### 直会(なおらい)

※神社に於ける祭祀の最後に、神事に参加したものと一同で神酒を戴き神饌を食する行事（共飲共食儀礼）



### だるまさん目入れ



## 年末県民交通安全運動へ参加しました 西日本支店

平成29年12月11日、博多区国際会議場前にて、(株)石島運輸倉庫 西日本支店の松浦 徹主任、山下 淳一さんの2名が、年末の県民交通安全運動(12月31日まで)に参加しました。通行するドライバーさん等に、塩サバやチラシ等を配布し、交通安全を促しました。



### 編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。今年も安全運転を心掛けていきましょう。

(株)アイ・リンク 総務部 橋本



アイ・リンクグループ ホームページ  
<http://www.i-link-g.com/>